

外邦図 研究 No. 11 ニューズレター

平成24～26年度科学研究費補助金(基盤研究[A] 課題番号:24240115)

「未利用の海外所在東アジア近代地理資料の集成と活用」

研究成果報告書(平成26年度の交付金により刊行)



京都大学フィールド科学教育研究センター蔵 京都帝国大学樺太演習林のモザイク空中写真

このモザイク写真のもとになった空中写真は、植民地行政機関であった樺太庁が1930年に森林調査のために撮影したもので、撮影作業は下志津陸軍飛行学校の将校によって行われた。日本本土以外の地域で行われた地図作製のための空中写真撮影は、山東出兵時の膠済鉄道沿いの地域のもの(1928年)が最初で、やはり下志津陸軍飛行学校の将校が行っている。樺太演習林のモザイク写真は、時期的にはこの山東半島での航空測量の際に作られたモザイク写真(アジア歴史資料センター資料、Ref. C01003939900)につづく現存写真であり、パイオニア期の海外航空測量の実情を示す資料として、多角的な検討が望まれる(本号掲載の榎田報告を参照)。

外邦図研究グループ

大阪大学大学院文学研究科人文地理学教室気付

〒560-8532 大阪府豊中市待兼山町1-5

<http://www.let.osaka-u.ac.jp/geography/gaihouzu/>

2014年10月